

# 「高城プライド」 ～心と形を整える～

令和3年11月19日（金） NO24 文責 木下 文秋

## ビックボス～新庄監督は成功するか？

北海道日本ハムファイターズの監督に新庄剛志さんが就任し先日記者会見がありました。特に野球に興味があるわけではないですが、栗山監督の後任は稲葉さんかなと思っていましたけど、ネットニュースで新庄剛志の名前を見て「うそ？」と思いました。新庄さんを否定するわけではないですが、派手な衣装や言動が印象的で、とにかく監督のイメージが全くありませんでした。野球のセンスは非凡なものがあったと思いますが、野球以外でも話題が豊富な人で、最近成績の優れない日本ハムのレベルアップとチームの印象を変えるには、新庄さんが必要だと球団が判断したのでしょう。記者会見で気になった言葉がいくつかありました。「優勝なんて一切目指しません」「全員一度は一軍にあげます」など驚きの発言でしたが「夢はでっかく、根は太く」など見た目以上に硬派であることもわかりました。特に『やっぱり人間性というのは大事であって、人の悪口を言わない。いただきます。ありがとうございます。の言える選手を育てていきたいですね。(中略)僕はちゃらんぼらんにしてますけど、そういうものをずっと続けて、皆さんに納得してもらっていたので、選手には日々のプライベートの生活は後に役立つよっていうのを本当に教えていきたい』この発言で、ずいぶんと印象が変わりました。

明治大学の齊藤教授も「新庄監督の言葉には力がある。きちんと計算されている」とコメントしています。新庄監督の場合、見た目はチャラついていますけど、あいさつや礼儀などは、とてもしっかりしていることや、人に見られていないところで一生懸命練習していたことなどが明らかになっています。大谷翔平選手の記者会見も先日行われていました。大谷選手と新庄監督のキャラクターは全く逆ですが、努力を怠らない練習態度や礼儀正しく相手を敬う「人としての資質」は同じなんだろうと思いました。大谷選手は素直で正直者、新庄監督は恥ずかしがり屋なのでしょうか。自信のツイッターでは「努力をしていない人間ほどすぐ人のせいにしふてくされ自分から逃げる」と綴っています。最後に、新庄監督の記者会見とそれに関する世間の評価を見て「人を見かけで判断することはよくない」とつくづく思った反面、「人の第一印象はとても重要で、発する言葉や服装に大きく左右される」ことも改めて痛感しました。